

2026 年全国日本小中学生アーチェリー大会 コーチ申請について

本大会は、出場選手の所属団体(選手の所属するクラブチーム・学校)の監督・コーチ(以下、帯同コーチ)が競技会場内に入場できることとします。

1. 競技規則等

- ・全日本アーチェリー連盟競技規則 2026～2027 年
- ・全日本アーチェリー連盟 監督・コーチに関する規程 による

2. 申請資格

- ・2026 年度(公社)全日本アーチェリー連盟に会員登録済みの者としてします。
- ・2030 年度から JSPO スタートコーチ以上の資格が必要となりますが、2029 年度までの時限措置として連盟登録者を帯同コーチと認めます。またすでにスポーツ指導者養成講座(共通科目・専門科目)を修了し、資格登録待ちの方についても資格取得者とみなします。

3. 申請方法

- ・帯同コーチの申請は、下記 URL または 2 次元コードよりアクセスし、当該選手又は選手の所属団体(クラブチーム・学校等)ごとに申請してください。
- ・申請はコーチ 1 名に対して行うものとし、選手の所属団体(クラブチーム・学校等)ごとに申請してください。
- ・一人のコーチが、所属団体(クラブチーム・学校)が異なる複数の選手の帯同コーチをする場合は、選手の所属ごとに申請を行ってください。
- ・一人のコーチが、同一所属団体(クラブチーム・学校)の複数の選手の帯同コーチをする場合は、1 回の申請となります。
- ・競技場内に入場可能な帯同コーチは、所属団体(選手の所属する勤務先・学校等)の選考会出場選手の総数を超えない人数とします。ただし、コーチエリアに入場可能な人数は、選手 1 名に対して帯同コーチ 1 名とします。
- ・帯同コーチは、競技会場の受付にて会員カードおよび JSPO 公認スポーツ指導者登録証を提示して、コーチ証を受け取ってください。

4. 申請締め切り

- ・2026年10月23日(金)17時厳守
- ※いかなる理由があろうとも、申請締め切りを過ぎたものは受け付けできません。

5. その他

- ・帯同コーチは競技エリアに入場することができますが、競技中はコーチエリアより前方に出ることはできません。
- ・帯同コーチにはコーチ証、大会プログラム、および選手待機エリア内に椅子を用意します。
- ・競技場内ではコーチ証を必ず携行し、明瞭に見える位置に付けてください。
- ・監督・コーチがいる場合は当該選手と同じユニフォームを着用してください。違うユニフォームの場合は競技場内に入ることができません。
※同じユニフォームとは同色、同デザインとしてください。
- ・所属団体(クラブチーム・学校)が異なる複数の選手の帯同コーチをする場合は、選手と同じユニフォームを持参してコーチングを行ってください。
- ・帯同コーチに以下の違反が認められた場合、競技委員長より厳重注意を与えます。2 回目以降の違反についてはコーチ証をはく奪し、競技エリアからの退去を申し渡します。
 - 1) 資格違反
 - 2) 競技会要項、競技会出場規定などへの規則違反
 - 3) 不適切な言動など

コーチ申請

URL

<https://forms.gle/ck1393x9r4ZBKbHn9>

2 次元コード

